

会長挨拶 浜本 義文

書物に触れながら
先人の叡智を学ぶ



「自然から学ぶ」ということは、一般的によく言われることです。鎌倉初期の歌人、鴨長明の「ゆく川の流れば絶えずして、しかも、もとの水にあらず」の一文も川の様子から世の諸行無常のありさまをよく見て、その真相を理解したものです。大自然から何を学び取ることができるのかを教えてくださいるのが先人であり、その様子を著したのが書物です。例えば日常、「一体感を持つ」や「一体になる」という表現を私たちは何気なく使っています。しかしながら、「一体」という言葉について、実感を伴って理解できている人は、一握りなのかもしれません。稀代の数学者である岡潔と批評家の小林秀雄の対談を収めた「人間の建設」という書物があります。その中で小林のある問いに対して「私がいま立ち上がりますね。そうすると全身四百いくらの筋肉がとっさに統一的に働くのです。そういうのが一というもの。一つのまとまった全体というような意味になります」と岡は応えています。まだ立つこともおぼつかない人間の赤ちゃんを見ていると、手足の動きも、タイミングも、バランスもバラバラです。しかし、何度も転びながら訓練を積み重ねる中で「立つ」という一つの動作を行うために、何百という筋肉が連携して働いています。体全体が統一的に働いている様子が「一」と表現されています。岡の言葉は身近な例で「一体」という状態を伝えているのです。また、現代の書物は、個人では不可能な大規模な調査によって見いだされる社会現象の実態も教えてくれます。「予測不能の時代」の著者、日立製作所フェローの矢野和男氏は、幸せの調査と行動計画を同時に行い、「幸せな組織では、会話中に身体が互いによく動く」と指摘し、次のような見解を述べています。「人を幸せにし、自分も幸せになるには、この会話中の身体の動きに注目し、自ら同調させて動かすことで、共感と信頼を発展させることがとても大事なのである」これはアクティブリスニングにより共感と好奇心を示すことで、相手との関係性が深められることをデータで示しただけでなく、それが幸せと直接的につながっていることを説いているのです。先人が大自然から学んだこと、研究者が調査や実験によって明らかにした研究成果が書物には記されています。他にも様々な分野で、書物は私たちの「師」として、語りかけてくれているのです。書物を読むことを喜び、価値観を磨きながら、先人の叡智を学び深めたいものです。

【幹事報告】

- 例会変更 長崎みなとRC 1月11日(火) 新年例会
稲佐山観光ホテル
18時30分～
- 12月22日(水)は年次総会です。欠席される方は、委任状の提出をお願い致します。
- 12月29日(水)、1月5日(水)は休会です。来年初回の例会は、1月12日(水) 新年例会 寶來軒
18時30分～(お昼の例会はありません。)
- 例会後、ノミニー選考委員会です。



幹事
西岡 克之

今後の
予定

- 12月22日(水) 年次総会
- 12月29日(水) 休会
- 1月5日(水) 休会

ニコニコBOX



ニコニコ発表
吉田 会友

浜本: 本日は2回目のクラブ協議会です。各理事、各委員長の発表、宜しくお願い致します。

西岡: 皆様、今日から冬の交通安全運動です。子供達に気をつけて運転して下さい。時節がら寒くなりました。カゼ等気をつけて下さい。

岩永(信): ①尾野さん、重い荷物を運んで頂き、ありがとうございました。②石橋さん、クラブを救って頂きありがとうございます。御光が射しています。

大坪: 本日の例会、楽しみたいです。

鬼塚: 本日の上半期活動報告、よろしくお願いします。

草野: 先週のゴルフコンペ優勝者の草野です。ゴルフ参加の皆様おつかれ様でした。実力の半分しか出せなかったのに簡単に優勝してしまいました。幹事の森さん、準備大変でした。ありがとうございます。クリスマスのため、今日が最後の例会出席となります。皆様よい年をお迎え下さい！ゴルフチャンピオン草野からのニコニコでした。

杉本: Xmasプレゼントを送って頂きました。ありがとうございます。Xmasプレゼントを頂くのは北東ロータリーからのみです。ととても嬉しいです。

田中(徳): 今年も残り少なくなりました。皆様、カゼ等ひかない様にお気をつけ下さい。

辻村: 本日は2回目のクラブ協議会です。よろしくお願い致します。

東: 本日はよろしくお願いします。

丸木: 本日の卓話は、上半期活動報告です。担当の理事・委員長の皆様 よろしくお願い致します。

吉田: 先週ゴルフコンペに参加された皆様、お疲れ様でした。いただいた商品券の金額分をニコニコします。草野さん、当社のTVCMをコミカルな動きでいじらないで下さい…スコアが乱れます。

小計: 12名/¥34,000 | 累計: 190名/¥503,200

クラブ
協議会

上半期活動報告

会 計



委員長 森義彦

今年度の上半期会計は、会友皆さんの協力により会費の納入問題もなく、収支決算も第1四半期(7月~9月)の決算を完了しています。諸経費の支払いは会長・幹事・会計の承認のもと、公明正大に行っています。ニコニコは、12月1日現在453,200円の浄財を頂いています。奉仕活動の原資の大半が皆さんからのニコニコから拠出されています。因みに、ニコニコを行うタイミングに関しては、クラブよりの誕生日祝、結婚記念日、クリスマス等の返礼はロータリアンとして当然の事であり、会友皆さんの日々の生活での小さな幸せのお裾分けともなります。下半期も上半期と同様に会友全員のニコニコをお願いします。現在我がクラブの会友は38名です。下半期は浜本会長・西岡幹事・山口会員増強委員長を中心に会友一丸となって会員増強に励み、クラブ運営の安定を目指しましょう。

公共イメージ部門



理事 南里敏洋

11月14日 日曜日 13:00~15:00までの2時間、国際ロータリー公共イメージセミナーがリモートで開催されました。参加人数は40数名で、リモートとはいえ顔出しでのセミナーでしたので、意外と気が抜けないセミナーでした。メインのお話は、山下皓三、第3地区地域ロータリー公共イメージ

コーディネーター(鹿兒島西RC)の「公共イメージ向上とクラブ活性化」についての講演でした。現状は会員減少、ロータリーに対する認識、理解度の低さが問題とのことでした。ガバナー挨拶の塚崎ガバナーのお話でもロータリーの認知度は、ライオンズクラブ73%に対して我がロータリーは58%、さらには、ロータリークラブに関しての一般の方々のイメージは大きく分けると4つありまして、1.年寄の集まり 2.金持ち 3.企業の役員 4.いい活動をしている人という結果ということでした。実績のあるポリオ根絶に関しての認知度は2.6%で、活動を知らない人は36%ということでしたとのこと。そのような現状の中で、現在、キャンペーンとして「世界を変える行動人」をスローガンにロータリーのストーリーを一般の人々に伝えるプロジェクト、活動を進行しております。「公共イメージ委員会活動方針」で原田徹公共イメージ地区委員長のお話に、ロータリアンなら今すぐ、費用なしで誰でもできることとして、お願いが2つありますとのことでした。①会社の待合室、休憩スペース、応接室等にロータリーの友や週報を置いてほしい ②例会以外の時もバッジをつけて欲しい ということです。最後に私、個人的に思うには、今までの人生で、捨てることはありましたが、拾うことはなかった海岸の清掃活動やポリオの寄付やボランティア等を、ロータリーに入会させていただいたことをきっかけに行うようになりましたので、胸を張ってロータリーを宣伝していきたいと思っています。



委員長 杉本潔

クラブ会報委員会 上半期の週報は八光印刷工業の皆さんのご尽力により滞りなく皆さんに届けることができました。岡本さんに感謝致します。下半期も宜しくお願い致します。

代読 南里敏洋

広報・雑誌・資料委員会 (委員長 前田秀樹) まずは、委員長交代のお知らせです。前田秀樹委員長でしたので、下半期からは、花田会友にお願いします。宜しくお願いいたします。上半期は、コロナ禍ではありましたが、奉仕事業を2つ実施することができました。9月26日(日)のロータリー奉仕デー・環境美化プロジェクト、長与町潮井崎公園清掃活動は、長崎新聞の記者に取材して頂き、長崎中央ロータリークラブと共に紙面に掲載して頂きました。また、10月16日(土)に実施した「長崎北東ロータリークラブ杯少年ソフトボール大会」につきましても、長崎新聞社に結果を掲載して頂きました。どちらもロータリーのよき広報活動ができたと思います。ホームページは随時更新しています。是非ご覧ください。下半期も事業推進と広報活動の両立に取り組んでいきたいと思っています。

ロータリー財団部門



理事 猪股賢一郎

①上半期は、期首の活動計画発表の際、年次寄付について、お一人「100ドル」という形で賛同をいただきまして大変ありがとうございました。会友の皆様へ厚く御礼申し上げます。手続きとしましては、来年1月末の口座振替となりますので、よろしくお願い致します。現在のレートから換算しますと概ね11,400円と思われます。②下半期は、ポリオ根絶活動への支援をどうぞよろしくお願い致します。因みに浜本会長は、1人当たり30ドルの目標を掲げられています。◎先週表彰された岩永信昭会友が行った財団寄付について、詳しくご報告させていただきます。名称:冠名基金(ご本人の名前を冠した基金)・・・地域社会の経済発展の目的で25,000ドル(285万円)の多額の寄付をなさいました。本当に素晴らしいことだと思います。この冠名基金を設置した場合、元金はそのまま、投資収益の一部のみが寄付者が指定したプログラムに恒久的に使用されます。また、通常は次のロータリー年度に全額が使用されるということです。会友の皆様も是非ご検討宜しくお願い致します。

奉仕プロジェクト部門



理事 辻村栄蔵

本年度、奉仕プロジェクト部門の理事を拝命しましたが、世界的コロナ禍においては、これまで以上の難しい活動とされますが、ロータリーの奉仕哲学は、次の5部門の職業奉仕、社会奉仕、国際青少年交換、米山記念奨学、青少年奉仕について、今年度も着実な活動および成果を得ることが大切だと思ひます。奉仕プロジェクト部門としては、各委員さん方々の積極的且つ、自主的活動を基本としながらも、会友皆様のご協力も得ながら、より良い成果が得られることを期待しています。上半期の発表をそれぞれの委員長にお願いします。



委員長 東義隆

職業奉仕委員会 上半期、委員会として何もしておりませんが、委員会の一人一人が本業である仕事に地道に努力し奉仕してきたと考えております。下半期は、職業奉仕としてあまり難しく考えずに相手の身になって考え、親身に何事も行動するように心掛けていきたいと考えております。



委員長 鬼塚洋一

社会奉仕委員会 1. 第2740地区 ロータリー奉仕デー 環境美化プロジェクトへの参加…9月26日(日) 長与町潮井崎公園、10:00～約1時間の環境美化活動を行いました。場所の選定から回収物の処理まで西岡幹事に手配頂き、また、当日の昼食や軍手など尾野事務局員に手配頂いたことで怪我等も無く、無事に清掃活動を終えることが出来ました。翌日の長崎新聞に活動内容も掲載され公共イメージの向上貢献にも寄与したものと思います。11月のガバナー月信では、当地区では56クラブ中32クラブ、564名の登録を頂いた旨、スナップ写真と併せてガバナーズメッセージとして掲載されています。2. 長崎市消防局防災体験学習…10月13日(水)外部の方々との交流の一環として、長崎市消防局防災体験ひろば、を訪問しました。最初に消防局8階フロアに掲示されている7・23長崎大水害、台風、集中豪雨と土砂災害、風水害に備えて、等の概要説明。次にDVDの視聴。それから初期消火体験、暴風体験、煙からの避難体験と約1時間、命を守る行動を学びました。季節柄、ストーブ等火を扱う季節になっています。今回の体験学習を普段の生活の中で生かして頂く事と、周囲の方々にも意識を持つことを広げて頂ければ、社会奉仕活動に繋がるものと感じています。社会奉仕活動に参加とご理解を賜りありがとうございます。下期も引き続きよろしくをお願いします。



委員長 宮口蔵

国際青少年交換委員会 2004年度以降、国際青少年交換の実績は有りません。今年度こそはと、コロナウイルス流行の終息を待っての実現に取り組む覚悟で燃えていましたが、残念ながらコロナ蔓延の状況が続く、涙ながらに断念せざるを得なく、実力を発揮出来ず、断腸の思いでなりません。現状のコロナ蔓延も落ち着きそうな下半期は、国内外のコロナ対策状況を冷静に見極め、「ふんどし」のひもを締め直し、初心に戻り頑張りたいと思います。



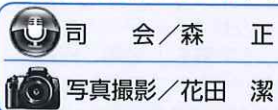
委員長 中野雅和

米山記念奨学委員会 上半期は、普通寄付金として1人あたり4,000円を39名分、156,000円を寄付致しました。9月29日(水)に米山奨学生のジェン・バン・アインさんに例会での卓話をお願いしました。



委員長 三原英樹

青少年奉仕委員会 青少年奉仕委員会の上半期の活動は、7月、時津町剣道大会を後援…浜本会長、西岡幹事、私と3名参加。10月、長崎北東ロータリークラブ杯少年ソフトボール大会を主催…浜本会長、西岡幹事、石橋会友、田中徳之会友、南里会友、浜中会友、早崎会友、前田会友、森正会友、森義彦会友にご参加頂き、応援や始球式、表彰式を取り行いました。コロナ禍の中、二つのスポーツイベントを無事開催することができました。皆様のご協力に感謝いたします。また、下半期は高等学校ラグビーフットボール三地区対抗戦が実施される予定です。



創立/昭和49年4月30日
承認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日12:30～13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL843-6635/FAX845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



| | 全員総数 | Home Club 出席数 | Home Club 欠席数 | Make-up 免除者 | 修正出席率 | 出席率 |
|--------|------|------------------|------------------|----------------|-------|-----|
| 12月1日 | 38 | 28 | 9 | 1 | 78.4 | |
| 12月15日 | 38 | 26 | 10 | 2 | 72.2 | |

| 月間出席率 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|-------|------|------|------|------|------|------|----|----|------|------|----|------|
| 前年度 | 81.5 | 79.5 | 81.8 | 78.6 | 74.3 | 76.3 | 0 | 0 | 81.6 | 81.1 | 0 | 85.3 |
| 本年度 | 76.2 | 83.8 | 83.8 | 78.7 | 80.6 | | | | | | | |